

大阪市水道局設計・施工技術連絡会議 会議録

工事名称	豊野浄水場浄水施設耐震改良工事（その3）		
会議名称	大阪市水道局設計・施工技術連絡会議		
開催日時	令和4年 2月28日（月） 14:00～15:00		
開催場所	Skype 会議		
出席者	発注者	設計コンサルタント等	受注者
	水道局工務部工務課	(株)東京設計事務所	大豊・森本特定建設工事共同企業体
議題・議事の内容			
<p>工事概要</p> <p>本工事は、豊野浄水場施設の急速ろ過池の耐震改良および浄水場内の上部復旧を行うものである。</p> <p>議 題</p> <p>「大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領」第4条第1項の(1)『設計条件及び設計内容について、当該現場の特殊性等から説明・確認を行う必要がある場合』に該当する下記事案について、本連絡会議を開催し、施工に先立ち明らかとなった課題の共有と、その対応策を議論する。</p> <p>議 事</p> <p>設計変更事案への対応の検証、妥当性の精査について</p> <p>(1) ろ過池外面改修方法の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ろ過池の外面改修方法については、契約後に現地調査を行った結果を考慮し、工法やコスト比較を行ったうえで当該現場に最適な方法を採用しているため妥当である。 ➤ 当該変更は施工段階の現場条件や施工協議で発生したものであり、当初は予見することができなかった事由によるやむを得ない設計変更である。 <p>(2) ろ過池上部カバー裏の補修</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ろ過池の上部にある鋼製カバー裏の躯体補修については、契約後に現地調査を行った際に判明した事象であり、工法やコスト比較を行ったうえで当該現場に最適な方法を採用しているため妥当である。 ➤ 当該変更は施工段階の現場条件や施工協議で発生したものであり、当初は予見する 			

ことができなかつた事由によるやむを得ない設計変更である。

(3) 120t クレーンの使用に伴う敷鉄板の追加

- ろ過池の耐震補強に伴って補強鋼材を設置する必要があるが、別途工事との調整を行った上で各工事に大幅な遅れを生じさせないためにクレーン規模の変更を行い、またそれに伴う敷鉄板の追加であるため妥当である。
- 当該変更は施工段階の現場条件や施工協議で発生したものであり、当初は予見することができなかつた事由によるやむを得ない設計変更である。

本会議の内容については水道局ホームページにて公表するため、透明性も確保されている。

以上